

宇陀市
平成榛原こどものもり公園

アウトドア施設「キャウナ」好評

宇陀市榛原の平成榛原こどものもり公園内に、キャンプやバーベキューなどができるアウトドア施設「キャウナ奈良宇陀」が4月26日にオープンし、週末やゴールデンウィーク期間中には予約で、ほぼ完売になるほどの人気を博している。今後、家具や調理器具を完備した「VIPテント」や3Dプリンタを活用して作るサウナ施設なども順次、サービスを開始。公園全体の来場者数年間11万人を目指し、好調なスタートを切った。



「利用者の記憶に残る施設にしたい」と語るディライトキャンプ事業責任者の出口さん

施設名称の「キャウナ」はキャンプとサウナを組み合わせた造語。10月から開始を予定しているサウナは、今行くべき全国のサウナ施設を選ぶ「サウナラン」の上位入賞施設を手がけた浜田晶則氏が設計を担当している。

公園には一部有料エリアがあり、新たに整備されたアウトドア施設はそのエリアに位置する。誰でも利用できる他のエリアには、水遊びができる「水糸の滝」や、恐竜をイメージした全長400㍍の回廊型大型遊具「恐竜の国」などがある。

公園の駐車料金は平日が50円、土日祝が800円。宇陀市民は一律500円で利用できる。また、アウトドア施設利用者は、無料駐車場を使用できる。

営業受託するディライト株式会社(奈良市市春日野町・出口哲

也代表取締役)はアウトドア施設オープンを前に、施設の内覧会を実施。改修した公園内のサッカーフィールドをキャンプカーなどの車中泊が可能な「RVサイト」に、野球グラウンドを車が横付けできる「オートサイト」などを披露した。

同社キャンプ事業責任者の出口雅也さんは「バーベキューではただ食材を提供するだけでなく、試行錯誤を繰り返した上で味付け。美味しいものを食べた時、ここでのキャンプ体験など感動したことは必ず記憶に残ります。これまで年間約7万人であった利用者を、11万人に増やしていくます」と意気込みを語った。



水糸の滝



恐竜の国



うだころころパーク

公園内にはさまざまな遊び場も



車中泊が可能な「RVサイト」



車が横付けできる「オートサイト」



自由な場所にテントを張れる「フリーサイト」



施設内には今後、VIPテントやサウナがオープンする

